Creative Enzymes®

グルタミニル-tRNA合成酵素（グルタミン加水分解）

Cat. No. EXWM-5810

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	明確なグルタミン-tRNAリガーゼ（EC 6.1.1.18）が存在しないシステムでは、グルタミニル-tRNAGlnは二酵素系によって形成されます。最初のステップでは、非選□的リガーゼ（EC 6.1.1.24、グルタミン酸-tRNAGlnリガーゼ）がtRNAGlnをグルタミン酸で誤充電し、グルタミニル-tRNAGlnを形成します。グルタミニル-tRNAGlnは、現在の酵素がそれをグルタミニル-tRNAGlnに□換するまで、タンパク質合成には使用されません（グルタミニル-tRNAGluはこの反□の基質ではありません）。アンモニアまたはアスパラギンは、好ましい基質であるグルタミンの代わりに使用できます。
別名	Glu-AdT; Glu-tRNAGln アミドトランスフェラーゼ; グルタミル-tRNAGln アミドトランスフェラーゼ; Glu-tRNAGln:L-グルタミン アミドリガーゼ (ADP形成)

製品情報

形態	液体または凍結乾燥粉末
EC番号	EC 6.3.5.7
CAS登□番号	52232-48-1
反□	ATP + L-グルタミル-tRNAGln + L-グルタミン = ADP + リン酸 + L-グルタミニル-tRNAGln + L-グルタミン酸
備考	このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5□9週間です。ご要望に□じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法	短期間は +4 ℃ で保管してください。長期間保管する場合は -20 ℃~-80 ℃ で保管してください。